

好評につき、早くも2回目を開催!

鷹巣駅前マーケット SunnySATURDAYS

北秋田市内の9社が出展した鷹巣駅前マーケット「SunnySATURDAYS」が、10月31日に、シード駐車場で行われました。

同イベントは、鷹巣駅前にぎわいづくりや活性化に向けて、スポーツウェアのプリント事業等を手掛けるシードを中心に、今年6月に初めて開催され、それが好評だったため今回は参加企業を増やし再び開催されました。会場には、各社のオリジナルTシャツやマスク、カッティングボードなど人気商品が並んだほか、木材の詰め放題や写真撮影、抽選会も行われ、商品を見て歩きイベントを楽しむ来場者の姿が見られました。



▲シード株式会社ではオリジナルマスクや限定商品などを数多く販売!



▲高杉さんちでは、ブルーベリージャムなどの加工品やネギを販売



▲藤島木材工業の木材詰め合わせ



▲DELTA ではオリジナルアイテム特価セールを実施!



▲新ブランド「TANOC」の木製チェア・スツール展示販売



▲HOLTOの人気商品カッティングボードはすぐに完売!

令和2年度北秋田市芸術文化功労賞授与式



▲合川太鼓保存会



▲比立内獅子踊り



▲日本舞踊千川流

佐藤チャさん

日本舞踊千川流師範として日本舞踊千川流鷹巣千川会の代表を務め、旧鷹巣町時代から地域住民に対し舞踊の指導を行ったほか、福祉施設への慰問を始め、市内公民館祭りやチャリティー発表会を開催するなど積極的に日本舞踊の向上、発展に尽くされました。

松橋盛七さん

古来より演示されてきた比立内獅子踊りが後継者不足により休止に追い込まれた際に、青年団として存続のための活動を行ったことで現在まで演示が続いています。自身は小中学校の子どもたちに笛の指導を行い、今年度、県民俗芸能協会より民俗芸能の伝承に功績があったとして表彰を受けられました。

佐々木里美さん

平成元年から自主団体「合川太鼓保存会」を立ち上げ、現在は同保存会の副会長を務めながら、曲つくりと会員の技術指導を行っています。毎年「合川まと火」等で演奏を披露しているほか、平成29年からは3年連続で国立市から招待を受け「まと火幻想曲」を披露しており、国立市との交流に大きく貢献されました。

令和2年度北秋田市芸術文化功労賞の授与式が、10月24日に市民ふれあいプラザで行われ、長年にわたり市の芸術文化の発展に貢献された3人の方に表彰状と記念のトロフィーが贈られました。授与式は例年であれば、北秋田市文化祭の演示部門の会場で行われていましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響により演示部門・展示部門ともに中止となったため、単独で行われました。

令和2年度北秋田市芸術文化功労賞
芸術文化活動に大きく貢献